

令和4年度第2回函館方面森警察署協議会議事概要

1 開催日時・場所

- ・ 令和4年10月6日（木）午後1時30分から午後3時15分までの間
- ・ 函館方面森警察署 会議室

2 出席者

(1) 協議会委員 6名（定員6名）

- ・ 会長 前本 幸政
- ・ 副会長 蛭沢 彰則
- ・ 委員 鈴木 耕一郎
- ・ 委員 川村 昌代
- ・ 委員 根本 あけみ
- ・ 委員 高橋 恵子

(2) 森警察署員 5名

- ・ 署長 上杉 光範
- ・ 副署長 板垣 孝謙
- ・ 刑生課長 天野 敦
- ・ 地交課長 小本 達也
- ・ 警備課長 渡邊 一弘

3 協議会会長挨拶

4 警察署長挨拶

5 警察署長による警察活動の概況説明

署長から令和4年8月末の刑法犯認知・検挙状況、交通事故発生状況、警察相談受理状況等について説明があった。

続いて懲戒処分状況について説明があった。

6 協議事項

(1) 刑事生活安全課長から、本協議会における協議事項である「検視業務」について、パワーポイントを使用した説明があった。

(2) 質疑応答等

- ・ 委員 検視業務については、今まで知りたくてもなかなか知る機会のない話だったので、今回このようなお話を聞いたことはとてもありがたいことだと思います。

我々が検視について見聞きするのは、大体テレビドラマの世界だと思いますが、実際行われている検視業務と違うところがあれば教えて下さい。

- ・ 刑生課長 ドラマと現実が違う点はたくさんありますが、一番あり得ないと思うところは、帽子や手袋をただけの捜査員がたくさん現場に入り乱れているところです。

現場では、証拠保全が重要であるため、捜査員はしっかりと装備を整え、必要最低限の人数で対応することから始まります。

- ・ 委員 以前、私の店の近くで人が倒れていたことがあり、110番通報したことがありました。

今思うと、110番通報より先に119番通報した方が良かったのかもしれないと思いました。

- ・ 刑生課長 救急隊から救護に必要な指示を受けられるので、先に119番通報した方がいいと思います。

- ・ 委員 引き取ってもらえなかったご遺体はどうなりますか。
- ・ 刑生課長 役場などの自治体に引き継ぐことになります。

- ・ 委員 私の家族や親族も事故で亡くなって検視してもらったことがありました。警察は徹底的に調査してくれて本当にありがたいです。

- ・ 委員 以前、私の親族が亡くなった際、遺体の場所が特定できず、私達はなかなか中に入れませんでした。警察官が見つめて確認してくれた結果、事件性がないと判断されました。
今思うと、私達が先に中に入っていたら思わず触ってしまったり、現場を荒らしてしまう結果になってしまったかもしれないので、入らなくて良かったと思えました。
今回のお話はとてもいい勉強になりました。

- ・ 委員 私の親族も事故で亡くなり、夜中にやっと遺体を引き渡されたことがありましたが、署の人は、その間も本当に一所懸命やってくれているんだと今回の話でさらによくわかりました。ありがとうございました。
ご遺体を保存する冷蔵庫について質問ですが、1ヶ月の間保存することができるのでしょうか。
ご遺体を冷凍することもありますか。
- ・ 刑生課長 ご遺体を保存する冷蔵庫は、家庭用の物とは全く違うものとなりますが、ご遺体を完全に腐敗させないことはできないため、1ヶ月も経つと状態は変わってしまいます。
また、凍った状態から気温が高いところに移ると一気に腐敗が進んでしまうため、凍らない状態で保存しています。

- ・ 委員 海で亡くなった場合は、海上保安庁で取り扱うことになるのでしょうか。
- ・ 刑生課長 波打ち際等で発見された場合は、警察での取扱いとなり、操業中の漁船の上や沖で発見された場合は、海上保安庁の取扱いになります。

7 次回諮問事項

次回の諮問事項は「災害対策」に決定した。

8 次回開催予定

令和4年12月を予定。